

指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

		管理No.	
施設の名	山形県営駐車場	指定管理者	株式会社 ヤマコー
所在地	山形県山形市箒町三丁目5番10号	県担当課	企業局総務企画課
指定期間	令和2年4月1日 ~ 令和5年3月31日	(電話番号)	(023-630-2237)
検証期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日		

検証項目	指定管理者による自己検証	県(施設所管課)による評価・検証	
1 仕様書等に沿った管理・運営業務の履行状況			
① 管理・運営業務の履行状況	<p>・「子育て家族応援宣言！」と題し、2,500円お得な定期券を広告宣伝するための横断幕を作成し販促に努めた結果、定期契約は最大180件となり増収となりました。</p> <p>また、近隣の催事イベントの一部再開による活動も見られ、精算機収入も増収となった結果、総売上高は前期比117.5%となりました。</p>	評価	<p>＜評価の理由＞</p> <p>新型コロナの影響により減少した駐車場周辺の人流等が回復しきらない中で、令和2年度から導入している子育て応援定期券サービスの継続及びそのPR等により定期券利用者の開拓と継続利用化に取り組む等、県民ニーズを踏まえたサービスの提供と、安定した収益の確保に取り組んでいる。</p>
② 管理・運営上の課題、問題点(改善すべきこと)	<p>・北隣に24時間営業のコインパーキングが開業。</p> <p>・消化設備等の老朽化への対応。</p>	<p>＜課題等の原因分析＞</p> <p>県民会館の閉館など県営駐車場をとりまく環境の変化。また、県営駐車場営業開始から30年経過し、施設・設備の老朽化が進んでいる。</p>	
課題、問題点への今後の対応	<p>施設の管理運営やサービスの提供内容等については、今後とも、周辺環境の変化等を踏まえ、適切に対応していく。また、施設設備の老朽化については、優先度の高いものから計画的に対応していく。</p>		
2 利用者からの要望等への対応			
① 意見・要望等及びその対応状況	<p>・令和4年7月に発生した県営駐車場一帯の地域停電発生時には、出庫ゲートバーを手動開放し、本部応援要員も動員したうえで当日出庫及び翌日利用に支障の出ない工夫をし、駐車場運営にあたりました。</p> <p>・出社時の接客基本用語の唱和による笑顔の挨拶を行い、道案内等の窓口業務を積極的に展開しました。</p> <p>・事件事故、トラブルは定型の報告書で管理し、山交ビル本部まで報告する流れをくみました。</p>	評価	<p>＜評価の理由＞</p> <p>利用者からの意見・要望・問い合わせ等に対し、その都度適切な対応をしており、特段の苦情等は生じていない。</p> <p>また、7月に発生した停電にも速やかに対応し、お客様が安心して利用できるようにしている。</p>
意見・要望等への今後の対応	<p>今後とも利用者のニーズを踏まえながら、利用しやすい施設運営に努めていく。</p>		
3 指定管理者制度活用効果			
① サービスの向上	<p>・山形県が推奨している「山形みんなで子育て応援団」に賛同し、「子育て応援定期券」や「子育て応援前売券」に関するチラシ配布を中心とした近隣施設・店舗への販売促進活動を通じ子育て家族へのサービスに努めました。</p> <p>・車両道路の出入口やブレーキ荷重による劣化部分の修理や設備の法定点検で発見された、不備事項への迅速な改修対応を実施しました。</p> <p>・繁忙期のスタッフ応援体制による運営を徹底。</p>	評価	<p>＜評価の理由＞</p> <p>子育て世代の利用者を対象とした「子育て応援定期券」など利用者のニーズと県の施設等を踏まえたサービス提供に努めている。</p> <p>また、施設設備については、利用者の安全を第一にきめ細やかな点検・修繕等を行い、適切な維持管理に努めている。</p>
② 経費の節減	<p>・お客様の駐車状況に応じた照明の点灯消灯管理や管理室内の冷暖房費の削減、誘導灯等の常時点灯箇所の寿命到来時の省電力化につとめた結果、年間の使用電力量は前期比93.0%と大幅に削減。</p> <p>・電気代単価の高騰や諸物価上昇、最低賃金改定に伴う人件費増のなか、一定のサービスを維持するために勤務シフトは抜けなく配置しました。</p>	評価	<p>＜評価の理由＞</p> <p>きめ細やかに省エネに取り組むなど、適切な対応が図られている。</p>
③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)	<p>・「ユトリアグループSDGs宣言」では行政とも連携し地域活性の目標を掲げて活動している。</p> <p>・駐車場スタッフは再雇用者を確保。</p>	評価	<p>＜評価の理由＞</p> <p>地域と連携して積極的に環境美化活動を行うなど、地域活性化への貢献に努めている。</p>
総合的な評価	<p>事業計画に基づき、適切な管理運営を行い、サービス向上や利用促進に努めている。</p>		

【評価指標】

- A : 仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。
- B : 概ね適正に実施されている。
- C : 部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。
- D : 仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

注) 検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。